

豊中の未来を描こう！！

発行2014年10月

VOL. 96

2期目の任期も残り半年です。

豊中市議会議員
無所属・未来派



かんばんこういちろう

神原宏一郎の つながり通信

～生活・社会そして人・・・すべては政治とつながっている～

関心・期待感・信頼感を抱く政治へ

◆ 議会不要論に拍車がかかる！？～個人質問を不要とする理由は??～ ◆

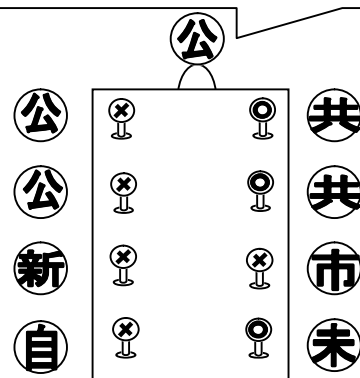
議員当選以来、実施を求め続け、ようやく昨年豊中市議会でも5月定例会において個人質問が実施されるようになりました。議会という公式な場で質問、提案することで市政改革、市民サービスの向上に繋がる可能性が高まるとの思いから、可能な限り、議員の質問機会は確保すべきと主張し続けてきたことがようやく実を結んだと実感していました。

ところが、今回の9月定例会で再び、多数決によって個人質問の機会を抑制する判断を下しました。こんなことをしているから、政治(家)に対する市民の不信感・絶望感が広がっているはずなんです。

議会運営委員会の模様

今回の9月定例会で個人質問を行うか否かは、まず議会運営委員会で議論され、採決されました。賛否両論ありましたが、多数決で個人質問を行わないこととなりました。個人質問を行わない意見としては「7月臨時会での代表質問で様々な質問をしたので必要ない」などとのことですが・・・

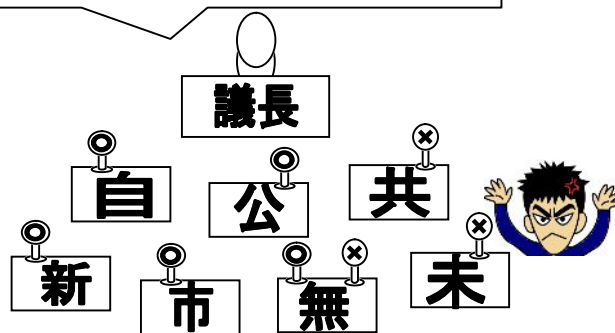
多数決の結果、個人質問は行わないことに決定しました。



本会議の模様

本会議場で、正式に個人質問を行わない会期日程案が採決され、賛成多数で可決されました。個人質問の機会を抑制する会派の主張内容が私には全く理解できませんでした。

多数決の結果、個人質問は行わない会期日程に決定しました。



- (注1) 議会運営委員会には、公明党議員団は3人、日本共産党議員団は2人所属。
- (注2) 公・・・公明党 共・・・日本共産党 新・・・新政とよなか 自・・・自民新風会 市・・・市民クラブ 未・・・未来とよなか 無・・・無所属

<個人質問の実施に対する賛否結果>

賛成: 新居、いつき、神原、北之坊、木村、熊野、出口、花井、松岡、松下、山本(正)、山本(一) **計12名**
 反対: 今村、井本、上垣、大田、大野、大町、片岡、喜多、北川、児島、酒井(哲)、酒井(弘)、坂口、白岩、中井、中蔵、中島、中野、弘瀬、福岡、福本、宮地、渡邊 **計23名**

質問する必要が無いと考える議員が、他の全ての議員の質問機会を制限してしまうやり方に納得がいきません。

ぜひ、市民の皆さんは、上述の各議員の態度表明を議員の評価指標の一つとして下さい！！



◆ 総務常任委員会視察報告～どう活かすかが重要！！～◆

豊中市議会では基本的に毎年一度、常任委員会、特別委員会ごとに行政視察を行っています。市民の方々が納める貴重な税金で行っている視察ですし、出来る限り市政に活かすとともに、市民の方々に、きっちりと報告する義務があると考え、情報提供させて頂いています。

～事務処理マニュアルの策定～

『引き継ぎの簡略化・合理化を実現』

＜茨城県筑西市＞

『事務処理マニュアル』とは、市が行う業務全てをカバーする職員向けのマニュアルで、筑西市では平成18年度に策定され、庁内のパソコンで約2000件ものマニュアルを閲覧・検索することができます。マニュアルは、定期的に副市長を委員長、総務部長を副委員長、各部の次長級職員が委員として構成される事務改善委員会で改訂されています。マニュアル策定のメリットは以下の通りです。

- ①新規採用職員に、事務の概要等を簡潔に教えられる
- ②担当課以外の事務の概要等が容易に分かる
- ③人事異動の際に、新たに担当する事務を前もって確認することができる
- ④日常の事務処理において疑義が生じた際に、処理手順等を確認できる
- ⑤担当者が不在の際でも、市民からの問い合わせに事務の概要等を答えることができる

メリットもある一方で、個人的には、マニュアルの策定によって、マニュアルに縛られた行動・判断をする職員、マニュアル通りにしか対応出来ない(融通の利かない)職員など、いわゆる『マニュアル人間』を生み出さない配慮も同時に検討する必要があると感じました。

～開票事務の簡略化～

『開票時間の大幅な短縮を実現』

＜東京都府中市＞

豊中市では前回の衆議院議員選挙の際に、開票業務に時間がかかってしまい、大阪府内はもちろん、近畿圏内でも開票結果の公表が極端に遅くなるという不名誉なことをしてしまいました。一方、府中市では、早くから投開票事務の改善合理化に取り組まれてきました。

①開票事務の合理化のための独自開発

「投票用紙計数機」、「ユボ用紙(投票箱に投入すると同時に自動的に開披する特殊な紙質の投票用紙)」、「プラスチック製の候補者分類ケース」などを独自に開発し導入

②人員削減ではなく、開票時間抑制に注力

極度の機械化や人員削減をせず、人による手作業を主としながらも、開票時間の短縮化により、開票従事者の拘束時間を抑制し人件費の削減や、翌朝から通常業務に就く職員の負担軽減を実現

③学生アルバイトの活用

市内にある大学に呼びかけ、学生アルバイトを投開票事務に積極的に充て、経費の削減及び、若い世代の選挙に対する関心度の向上を実現

開票事務の簡略化、短縮化に加え、経費の削減や若年世代への選挙への関心度の向上など、豊中市でも参考にすべき取り組みがたくさんありました。

♪♪♪♪♪ 神原宏一郎のつぶやき通信 ♪♪♪♪♪

子育てを中心とした私的なつぶやきをしています。

仕事と育児、家事の両立は大変

～離乳食も作ってます！！～

妻の復職に伴い、4月から保育所に通い始めた愛娘。夫婦共働きのため、保育所の送迎はもちろん、お風呂、夜の寝かしつけも夫婦で分担してやっています。今では離乳食作りもかなりレパートリーが増えました。「ワークライフバランスの実現」、言うは易し行うは難しを痛感していますが、充実感も味わっています。

ハイハイ、つかまり立ちをスタート

～娘が成長するにつれて・・・～

少し前まで寝返りすら上手に出来なかった我が子が、今やハイハイで所狭しと動き回り、つかまり立ちもお手の物となりました。その分、目が離せなくなり、ヒヤヒヤすることも・・・。

我が家のリビングは、大人の憩いの空間から、子どもの遊びの空間へと様変わりしました。

発行元 前向きひろば ～Positive Square～

〒560-0021 豊中市本町 3-1-20 エルビル 2 階

TEL & FAX: 06-6854-5664

平日(祝日は除く)の10時から17時はスタッフがおります。

young_spiritjp@yahoo.co.jp

http://www.geocities.jp/positive_square/

Facebook 活用しています！！

「つながり日記」毎日 HP で更新中！！

※ご希望の方には通信を無料でお届けします。お気軽にご連絡ください。



前向きひろば 神原宏一郎 事務所

